

本市では「DX郡山推進計画」に基づき、「行政事務の効率化」「生活の質の向上」「市民サービスの向上」の3つのビジョンの実現を目指しています。それぞれの直近の取り組みをご紹介します。

## 「RAG機能」を備えた生成AI導入

### 行政事務の効率化



10月～

支払いは何日以内にしなければならないか

支払いは、相手方から適法な支払請求を受けた日から30日以内に行う必要があります（政府契約の支払遅延防止等に関する法律第6条）。

参考文献：「2-3-2\_委託契約事務の手引き（令和6年6月改訂版）」[URLなし]



▲郡山市の庁内向けマニュアルを参照して生成した回答

## ● 「RAG機能※」を備えた生成AIを10月に導入

※RAG(Retrieval Augmented Generation)機能…独自のデータ（各種計画や庁内向けマニュアルなど）を参照させた回答を生成することができる機能

● 「RAG機能」により、精度の高い回答生成や、内部事務への応用が可能となり、一層の業務効率化を図る

● 行政ネットワークのLGWAN環境で利用可能であり、機密性の高い情報を取り扱うことができる

2024年2月に導入した「公務員業務専用 Chat GPT」も引き続き利用

## 障がい者向けのスマホ教室を開催

### 生活の質の向上



▲聴覚障がい者向けスマホ教室(10月15・16日)

● 多様な市民の皆様を対象としたスマホ教室の開催を通じて、スマホを活用した生活をサポート

● 聴覚障がい者対象の教室では、要約筆記や手話を取り入れ、基本的な使い方や便利なアプリ機能を習得

### 2024年度開催予定（通信事業者との連携開催）

- 公民館29施設（年30回、各回定員20人）
- 広域自治体6自治体（年11回、各回定員20人）
- 社会福祉協議会（年2回、各回定員40人）
- 聴覚障がい者向け（年4回、各回定員20人）
- 視覚障がい者向け（年2回、各回定員10人）
- シニア向け（年96回、各回定員15人）

## 「入札参加資格審査」申請のオンライン化

### 市民サービスの向上



▲オンライン申請サービスの申請フォーム

● 入札参加有資格業者名簿の登録申請は、業種等の追加により、延べ約3,200件を見込む

● 原則オンライン申請に変更し、10月1日から受付開始。「来ない窓口」の実現

【10月16日現在】  
オンライン申請 322件（オンライン率96.1%）

● データで受け付けることにより、RPAツールで財務会計システムへの自動登録が可能となり、業務効率化